

岩木山の火山活動解説資料（平成 28 年 7 月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
7月26日の噴火警戒レベル運用開始に伴い、噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）を発表しました。予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1）

百沢東に設置している遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図2）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図3、図5）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図1 岩木山 山頂部の状況（7月22日）

百沢東（山頂の南東約4km）に設置している遠望カメラの映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成28年8月分）は平成28年9月8日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、弘前大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。

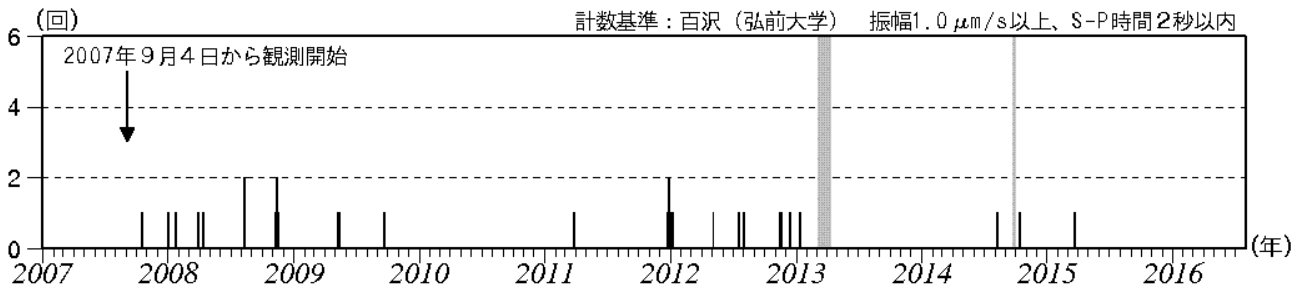


図 2 岩木山 日別地震回数 (2007 年 9 月～2016 年 7 月)

・灰色部分は欠測を表しています。

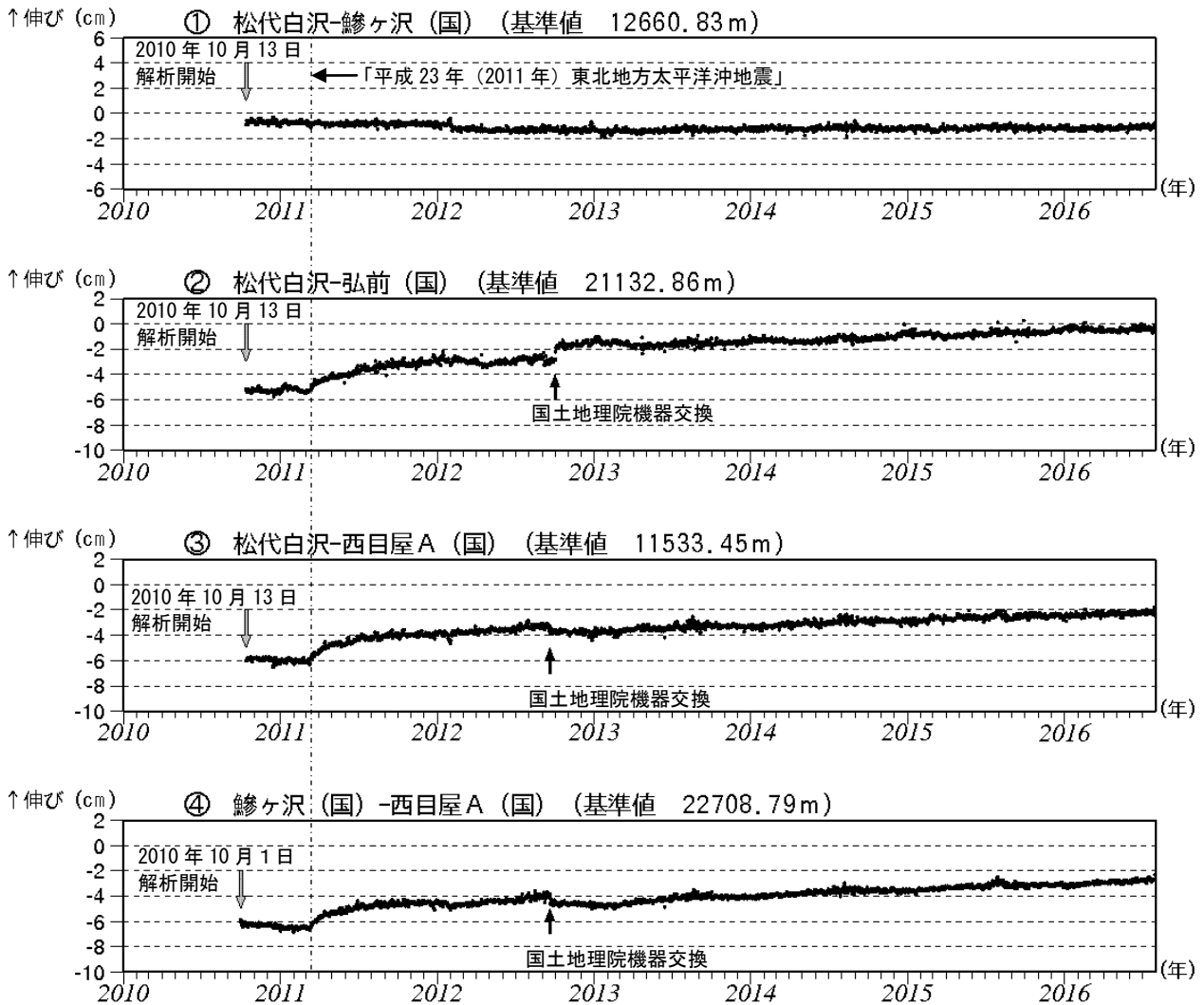


図 3 岩木山 GNSS¹⁾ 基線長変化図 (2010 年 10 月～2016 年 7 月)

1) GNSS とは Global Navigation Satellite Systems の略称で、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示します。

- ・「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余効変動による影響はみられなくなってきました。
- ・①～④は図 5 の GNSS 基線①～④に対応しています。
- ・各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
- ・(国) は国土地理院の観測点を示します。

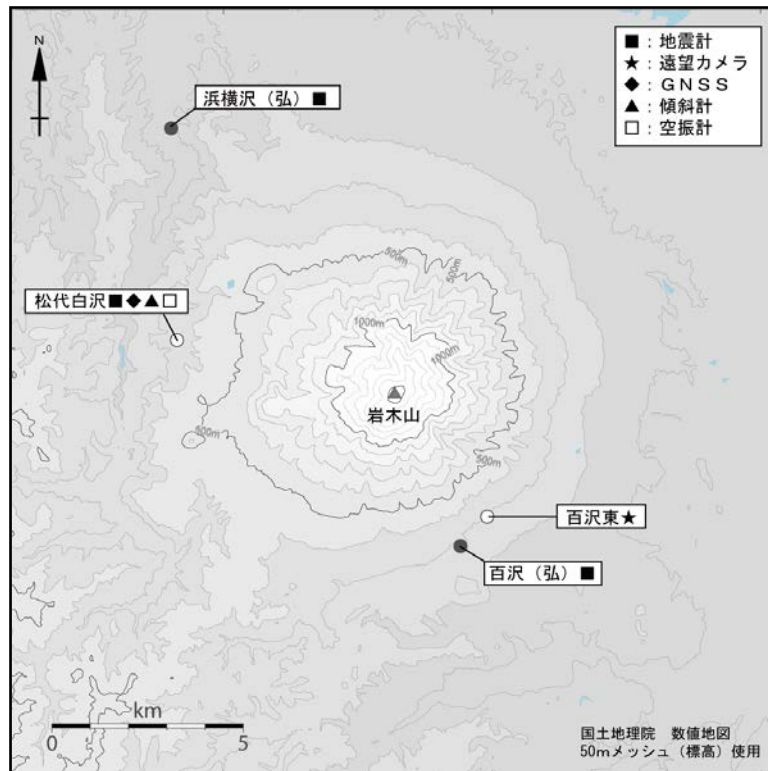


図 4 岩木山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 （弘）：弘前大学

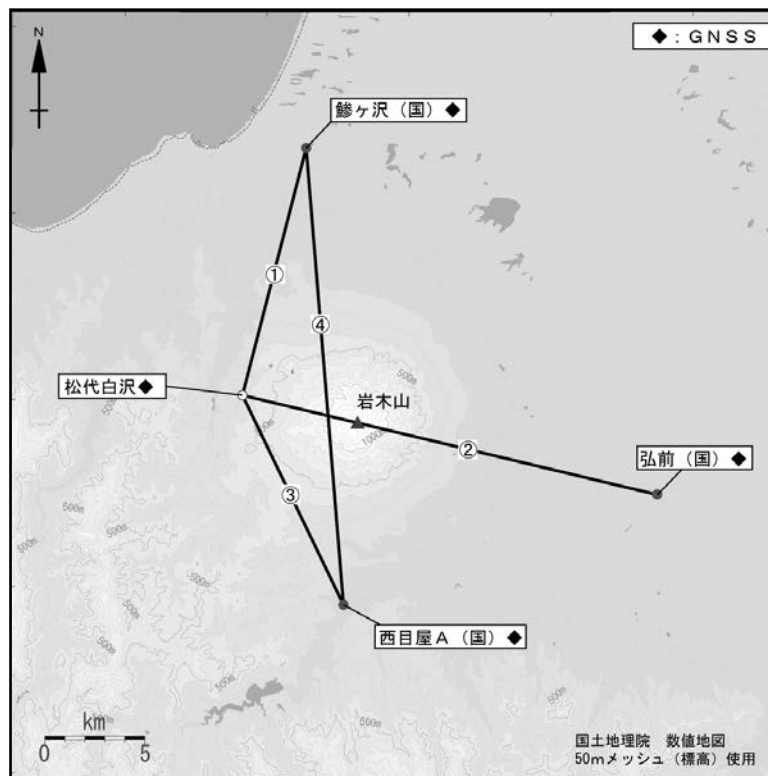


図 5 岩木山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 （国）：国土地理院